

## News Release

### カブドットコム証券、オラクルのクラウドを活用し、新発注基盤システムの高速・安定稼働を実現

データベース基盤のテスト環境に「Oracle Database Cloud」を導入。アップデートのテストを自動化し、工数を 75%削減

2018 年 5 月 29 日

日本オラクル株式会社（本社：東京都港区、執行役社長 最高経営責任者：フランク・オーバーマイヤー）と株式会社アシスト（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大塚 辰男）は本日、カブドットコム証券株式会社（本社：東京都千代田区、取締役 代表執行役社長：齋藤 正勝）が、株式の新発注基盤システム「RAIDEN®」（ライデン）を高速・高性能で稼働を続けるため、データベース基盤をアップデートする前のテスト環境に「Oracle Database Cloud」を導入、テストを自動化することで、工数を従来比、75 パーセント削減したことを発表します\*。

\* カブドットコム証券調べ

三菱 UFJ フィナンシャル・グループの中でリテール・ビジネスのネット戦略中核会社であるカブドットコム証券では、アベノミクスに端を発した株式市場の活性化により、新規口座開設数、約定件数などが急増し、東京証券取引所で「アローヘッド 2」が導入されたことを契機に、「RAIDEN®」を 2014 年 11 月に稼働開始しました。この新発注基盤構築に際し、従来のデータベースでは困難となっていた、急速な増加が予測されるデータ量にも十分対応でき、可用性を高めることができる「Oracle Database」をデータベース基盤として導入しました。

現在、より高速・高性能な取引を実現する優位性のあるサービスを提供するためのシステムを安定稼働させる態勢を強化しています。そのため、データベースなどソフトウェアの最新化やセキュリティ・パッチの適用など対策を適時講じる必要がありました。定期的が発生するデータベースのパッチ適用やアップデート作業の迅速化、それらを事前検証するための検証用環境の準備、正確かつ効率的なテストの実施などが必要でした。過去に別のシステムにパッチを適用した際は、実行計画の変化などを手作業で確認したため全ての SQL を検証することができず、テストの網羅性に課題がありました。また、工数も約 1 人月かかっており、データベース管理者の業務の大きな負荷になっていました。

今回「RAIDEN®」にパッチを適用するにあたり、「RAIDEN®」構築当時から技術支援を提供しているアシストからの提案を受け、検証用環境として、本番環境の「Oracle Database」と同等の機能をクラウドで提供する「Oracle Database Cloud」、およびパッチ適用前後の SQL 非互換や性能テストの正確性向上およびテスト自動化を行う「Oracle Real Application Testing」を採用しました。ステージング環境に本番環境のアプリケーションを全て再現しテスト環境を構築するには多くの工数がかかるため、環境構築が簡単で、「Oracle Real Application Testing」のライセンスも含まれる「Oracle Database Cloud」を採用しました。

「Oracle Database Cloud」での「Oracle Real Application Testing」の使い方や操作性については、アシストが定期開催している[無料ハンズオン・セミナー](#)に参加し、簡単・迅速にテストが実施できることを実感していました。実際の検証作業においても、アシストによる使い方のレクチャーや QA 対応もあり、スムーズに実施することができました。

その結果、本番適用前のテスト環境を迅速に構築、約 1 万 3,000 件に及ぶ SQL の非互換や性能テストにかかる工数を約 40 時間で完了し、75 パーセント削減することに成功しました\*。また、本番環境のほぼ全ての SQL をテストできたため、テストの網羅性も大幅に向上しました。

\* カブドットコム証券調べ

カブドットコム証券では今後、「Oracle Database Cloud」と「Oracle Real Application Testing」の組み合わせを、パッチ適用前テストの社内標準にしていこう方針です。また、網羅性の高いテストが簡単かつ迅速に実施できるようになったことから、パッチ適用を計画的・定期的に行い、適用の頻度も上げることで、システムのさらなる安定稼働を実現していきます。

本事例に関するカブドットコム証券からの賛同コメントは以下のとおりです：

「弊社は 2014 年 11 月に『RAIDEN®』を完全内製化で構築し、以来、大きなトラブルもなく、処理性能が約 10 倍向上するなど大幅な改善が確認されています。『Oracle Database』のバージョンアップについても従来とパフォーマンスの変化が無いかという点や、アップデート時のトラブルが発生しないかという点を注視しています。そのため、『Oracle Database』と同じ環境を容易に構築できるオラクルのクラウドを利用し、コストを低減しながら、テスト工程を大幅に効率化できたことを高く評価しており、今回の手法を標準化したいと考えています。また、『Oracle Database』の取り扱いから 30 年以上という、アシストおよびアシストが提供する技術支援サービスにも満足しています。」

カブドットコム証券株式会社

システム技術部

阿部 浩二 氏

## 参考リンク

- [カブドットコム証券](#)

## 日本オラクルについて

オラクル・コーポレーションの日本法人。「beyond your cloud >commit;」をスローガンに掲げ、広範かつ最大限に統合されたクラウド・アプリケーションおよびクラウド・プラットフォームなど、データ・ドリブンなアプローチにより情報価値を最大化するクラウドサービスの提供と、それらの利用を支援する各種サービスの事業を展開しています。2000 年に東証一部上場（証券コード：4716）。URL [www.oracle.com/jp](http://www.oracle.com/jp)

## オラクルについて

Oracle Cloud は、ERP、HCM、Customer Experience (CX)を網羅した広範な SaaS アプリケーションに加え、業界最高水準のデータベースを含む Platform as a Service (PaaS)、Infrastructure as a Service (IaaS) を米州、欧州、アジア全体にわたるデータセンターから提供しています。オラクル(NYSE:ORCL)に関するより詳細な情報については、[www.oracle.com](http://www.oracle.com) をご覧ください。

## アシストについて

アシストは特定のハードウェア・メーカーやソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理、データ・プレパレーション分野も拡充し支援しています。今年から、さらなる顧客志向を目指した「超サポ愉快カンパニー」を新ビジョンとし、アシストの強みを生かした付加価値の最大化を図ります。<https://www.ashisuto.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

日本オラクル株式会社 広報室 谷地田

Tel: 03-6834-4837 / Fax: 03-6834-6129/ E-mail: [pr-room\\_jp@oracle.com](mailto:pr-room_jp@oracle.com)

プレスルーム <http://www.oracle.com/jp/corporate/press/>

株式会社アシスト 広報 田口

Tel: 03-5276-5850 / Fax: 03-5276-5895/ E-mail: [press@ashisuto.co.jp](mailto:press@ashisuto.co.jp)

URL: <https://www.ashisuto.co.jp/contact/press/>

\* OracleとJavaは、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。本文書は情報提供を唯一の目的とするものであり、いかなる契約にも組み込むことはできません。